



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5280 URL <https://www.yoshicon.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田尚洋  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 鶴飼誠司 (TEL) 054-205-6363  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,731	△10.5	16	△97.4	8	△98.7	△0	—
2023年3月期第1四半期	5,286	△15.2	653	△29.7	650	△43.8	420	△42.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 153百万円(△65.8%) 2023年3月期第1四半期 448百万円(△48.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△0.07	—
2023年3月期第1四半期	58.48	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	34,892	23,296	66.2
2023年3月期	35,870	23,498	65.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 23,113百万円 2023年3月期 23,322百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	51.00	51.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	13.2	650	△19.9	700	△24.0	400	△32.4	56.31
通期	25,000	70.0	2,400	69.6	2,500	45.8	1,550	32.9	218.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2023年8月10日)公表いたしました「2024年3月期第2四半期連結累計期間業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	8,030,248株	2023年3月期	8,030,248株
2024年3月期1Q	926,393株	2023年3月期	926,393株
2024年3月期1Q	7,103,855株	2023年3月期1Q	7,185,505株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更されたこともあり、経済活動の正常化を受けて着実な回復の動きが見られましたが、エネルギー価格や原材料価格の高騰などもあり、先行きが不透明な状況で推移いたしました。また海外経済におきましては、ロシア・ウクライナ情勢の長期化を背景とした世界的な物価上昇、欧米各国の金融引き締めによる金利上昇や景気の減速見通しなど、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する不動産業界でも厳しい状況で推移いたしました。このような環境下にあつて当社グループの不動産事業分野では、新規分譲マンションの販売及び企業誘致や宅地造成などの積極的な提案営業を継続してまいりました。また、不動産証券化事業への取組み強化として、上場不動産投資法人に向けての収益不動産の開発・獲得・供給を積極的に行ってまいりました。

建設土木業界に属するマテリアル事業分野では、工場設備を有しないファブレスの考えを基礎とし、製品企画などを強みとする営業活動を実施してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は47億31百万円（前年同四半期比10.5%減）となりましたが、将来に負担すべき費用を棚卸資産（販売用不動産）の評価損（売上原価）として約2億円前倒しして計上したことから営業利益は16百万円（前年同四半期比97.4%減）、経常利益は8百万円（前年同四半期比98.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は0百万円（前年同四半期は4億20百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、新規分譲マンションの引渡しが無く、減収減益となりました。この結果、売上高は0百万円（前連結会計年度比100.0%減）、セグメント損失（営業損失）は35百万円（前年同四半期は7億77百万円のセグメント利益）となりました。

#### ②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、将来に負担すべき費用を棚卸資産（販売用不動産）の評価損（売上原価）として約2億円前倒しして計上したものの、不動産投資法人への商業施設の引渡しなどが行われたことにより、増収増益となりました。この結果、売上高は34億8百万円（前年同四半期比828.5%増）、セグメント利益（営業利益）は86百万円（前年同四半期は25百万円のセグメント損失）となりました。

#### ③賃貸・管理等事業

賃貸・管理等事業におきましては、請負工事売上が増加したことなどにより、増収増益となりました。この結果、売上高は10億48百万円（前年同四半期比77.0%増）、セグメント利益（営業利益）は89百万円（前年同四半期比173.7%増）となりました。

#### ④マテリアル事業

マテリアル事業におきましては、利益幅の大きい商品への販売シフトもあり、減収増益となりました。この結果、売上高は2億47百万円（前年同四半期比2.5%減）、セグメント利益（営業利益）は21百万円（前年同四半期は37百万円のセグメント損失）となりました。

#### ⑤その他

その他事業におきましては、保険代理店収入の増加により、増収増益となりました。この結果、売上高は27百万円（前年同四半期比41.7%増）、セグメント利益（営業利益）は20百万円（前年同四半期比48.1%増）となりました。

なお、前連結会計年度末において飲料製造事業会社の全株式を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。これに伴い、当第1四半期連結累計期間より飲料製造事業（前年同四半期売上高は4億35百万円、セグメント利益（営業利益）は7百万円）を報告セグメントから除外しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は348億92百万円（前連結会計年度比2.7%減）となりました。

流動資産は、受取手形、売掛金及び契約資産などが増加したものの、販売用不動産などが減少したことにより、293億61百万円（前連結会計年度比2.4%減）となりました。固定資産は、その他に含まれる差入保証金などが増加したものの投資有価証券などが減少したことにより、55億30百万円（前連結会計年度比4.2%減）となりました。

(負債)

流動負債は、短期借入金が増加したものの支払手形及び買掛金などが減少したことにより、88億1百万円（前連結会計年度比8.0%減）となりました。固定負債は、その他に含まれる敷金預り金などが増加したものの長期借入金が増加したことにより、27億94百万円（前連結会計年度比0.6%減）となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は232億96百万円（前連結会計年度比0.9%減）となりました。

(自己資本比率)

当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は66.2%（前連結会計年度比1.2ポイント増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては2023年4月28日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日発表の「2024年3月期第2四半期連結累計期間業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,356,806	2,075,032
受取手形、売掛金及び契約資産	1,251,079	1,661,807
商品及び製品	13,351	8,479
販売用不動産	25,618,891	24,485,198
未成工事支出金	262	2,232
その他	860,812	1,136,645
貸倒引当金	△5,467	△7,881
流動資産合計	30,095,737	29,361,514
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	321,248	318,792
土地	1,435,739	1,444,157
その他（純額）	50,001	62,675
有形固定資産合計	1,806,989	1,825,625
無形固定資産	34,280	31,916
投資その他の資産		
投資有価証券	3,565,743	3,195,263
繰延税金資産	41,392	42,603
その他	397,827	510,145
貸倒引当金	△71,211	△74,965
投資その他の資産合計	3,933,751	3,673,047
固定資産合計	5,775,021	5,530,589
資産合計	35,870,758	34,892,104
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,352,208	846,438
短期借入金	5,510,000	5,790,000
1年内返済予定の長期借入金	419,224	352,594
未払法人税等	131,942	65,153
賞与引当金	42,505	18,426
その他	2,106,459	1,728,412
流動負債合計	9,562,339	8,801,025
固定負債		
長期借入金	2,188,847	2,094,521
その他	621,242	699,843
固定負債合計	2,810,089	2,794,364
負債合計	12,372,429	11,595,390

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,587,284	3,587,284
利益剰余金	20,148,579	19,792,881
自己株式	△794,926	△794,926
株主資本合計	23,040,937	22,685,238
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	281,598	427,767
その他の包括利益累計額合計	281,598	427,767
非支配株主持分	175,793	183,707
純資産合計	23,498,329	23,296,714
負債純資産合計	35,870,758	34,892,104

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	5,286,626	4,731,480
売上原価	4,232,349	4,250,980
売上総利益	1,054,277	480,500
販売費及び一般管理費	400,766	463,679
営業利益	653,511	16,821
営業外収益		
受取利息	23	55
受取配当金	3,860	3,233
仕入割引	2,396	6,452
受取手数料	566	528
助成金収入	6,075	—
補助金収入	6,367	—
その他	5,219	782
営業外収益合計	24,508	11,052
営業外費用		
支払利息	9,349	13,650
休止固定資産減価償却費	15,081	357
匿名組合投資損失	3,209	4,128
その他	89	1,523
営業外費用合計	27,730	19,660
経常利益	650,289	8,213
特別利益		
固定資産売却益	649	234
特別利益合計	649	234
特別損失		
固定資産除却損	2,027	—
特別損失合計	2,027	—
税金等調整前四半期純利益	648,911	8,448
法人税、住民税及び事業税	216,679	66,772
法人税等調整額	10,203	△65,732
法人税等合計	226,882	1,040
四半期純利益	422,028	7,408
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,835	7,913
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	420,193	△505

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	422,028	7,408
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,951	146,169
その他の包括利益合計	26,951	146,169
四半期包括利益	448,980	153,577
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	447,145	145,663
非支配株主に係る四半期包括利益	1,835	7,913

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理等 事業	マテリアル 事業	飲料製造 事業	計		
売上高								
外部顧客 への売上 高	3,618,608	367,070	592,731	253,633	435,521	5,267,564	19,061	5,286,626
セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	—	—	19,170	180,664	183	200,017	—	200,017
計	3,618,608	367,070	611,901	434,297	435,704	5,467,582	19,061	5,486,644
セグメント 利益又は損 失(△)	777,107	△25,051	32,852	△37,392	7,037	754,553	13,938	768,492

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	754,553
「その他」の区分の利益	13,938
セグメント間取引消去	8,277
全社費用(注)	△123,258
四半期連結損益計算書の営業利益	653,511

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

従来「その他」に含まれていた「飲料製造事業」について量的な重要性が増したため、前第3四半期連結累計期間より、報告セグメントとして記載を変更していることに伴い、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理等 事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	123	3,408,165	1,048,935	247,235	4,704,460	27,020	4,731,480
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	293,222	293,282	586,505	1,421	587,926
計	123	3,408,165	1,342,158	540,517	5,290,965	28,441	5,319,407
セグメント利益又は損失 (△)	△35,272	86,294	89,910	21,600	162,533	20,645	183,178

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	162,533
「その他」の区分の利益	20,645
セグメント間取引消去	△20,493
全社費用(注)	△145,863
四半期連結損益計算書の営業利益	16,821

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度末において飲料製造事業会社の全株式を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。これに伴い、当第1四半期連結累計期間より飲料製造事業を報告セグメントから除外しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。